

報道関係者各位

2019年2月13日
BEENOS 株式会社

BEENOS の投資先、東南アジアのファッション・美容商品のオンラインマーケットプレイス「Zilingo (ジリング)」がセコイア・キャピタルやシンガポール政府系ファンド等からシリーズ D ラウンドで 2 億 2,600 万米ドル(約 250 億円*)の大型資金調達を発表、当社も追加出資

BEENOS 株式会社(東京都品川区 代表取締役:直井 聖太、以下「BEENOS」)の投資先で、東南アジアを中心にファッション・美容商品の BtoC オンラインマーケットプレイス「Zilingo(ジリング)」および各国のアパレル・繊維メーカー・流通企業向けの BtoB デジタルプラットフォームを提供する Zilingo Pte. Ltd (<https://zilingo.com/> 以下:Zilingo)は、シリーズ D ラウンドにおける 2 億 2,600 万米ドル(約 250 億円)の大型資金調達について発表いたしました。今回の投資ラウンドには、セコイア・キャピタル、シンガポール政府系ファンドの Temasek や EDBI の他、ヨーロッパのベンチャーキャピタルや当社を含めた既存株主も参加しています。

Zilingo は世界各国から注目を集め、これまでの調達総額は 3 億 8 百万米ドル(約 418 億円)となりました。

BEENOS は Zilingo の事業初期段階である 2016 年 8 月から投資しており、当社の出資比率は今回の投資ラウンド後も変わらず 1~5%内です。

世界のファッション市場の生産量は総額 3 兆米ドル規模で、そのうちアジア地域が 1.4 兆米ドルを占め、アジアの中でも中国から東南アジアへのシフトが進んでいると言われています。

Zilingo は 2015 年の設立後、東南アジアを中心にファッション商品の BtoC オンラインマーケットプレイスを展開すると同時に、中小企業が多くを占める同地域の販売・流通企業やアパレル・生産産業メーカー向けに、独自の BtoB デジタルプラットフォームを提供してまいりました。これらの BtoC と BtoB プラットフォームを統合し、販売や商品調達のみならず物流や金融サービスなどの付加価値を提供することで、業界全体の最適化を図り、直近 1 年で売上を 4 倍に拡大させるなど飛躍的に成長しています。

Zilingo は、今回調達した資金によってファッション・美容業界のデジタルインフラ構築の拡大、およびサプライチェーンの強化のために更なる投資を進めると同時に、2019 年にはフィリピン、インドネシア市場への注力と、オーストラリアなどへのグローバルな事業展開を加速化していく予定です。

BEENOS は今期、テクノロジーによって世界中のモノの価格を分析する「物販アービトラージ」を重点施策としておりますが、Zilingo は東南アジアにおいてファッション領域の「物販アービトラージ」を実現し急成長しています。

当社は今後も拡大し続ける東南アジア・インドの EC 市場に注目すると同時に、各国の投資先との連携も視野に事業を展開してまいります。

※1 米ドル=110 円の換算

※本リリースは Zilingo 社発表のプレスリリースをもとに記載しております。

【BEENOS 株式会社の概要】

- (1)社名: BEENOS 株式会社
- (2)代表者: 代表取締役社長 兼 グループ CEO 直井 聖太
- (3)本店所在地: 東京都品川区北品川四丁目 7 番 35 号
- (4)設立年月: 1999 年 11 月
- (5)資本金: 27 億 75 百万円

以上